

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年3月31日

事業所名: 放課後等デイサービス オレンジスクール 東戸塚教室(単位
2)

対象人数(保護者)55人 回答者数 33人 回収 60%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	2			
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	32	1			
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30	1		2	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33					
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	33					
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	32	1				
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32			1		
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33					
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	32	1				
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	4	10	10	地域との交流は不必要と考えておりません。 集団との交流は求めている(集団が怖いため)	ご意見ありがとうございます。 毎年、お買い物や清掃活動を通じた地域交流を行っておりますが、頻度や内容は慎重に検討しております。お子様それぞれのペースに合わせ、過度な負担にならない形での社会参加を継続してまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	1				
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32			1		
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	10	1	8		
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	32	1				
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	3				
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	6	9	13	保護者会や交流の機会は不必要と考え ております。	ご意見ありがとうございます。 保護者様同士の交流機会は設けておりませんが、個別の相談にはLINE等で随時対応しております。また、きょうだい児への配慮も含め、ご家族それぞれの困りごとに寄り添った支援を今後も個別に行っていく方針です。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32				1	
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	33					
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32				1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33					
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33					
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	31	2				
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	29			4		
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	32	1				
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	9	1		以前より楽しいと思えます。	温かいお言葉をいただき、職員一同励みになっております。一方で「どちらともいえない」「楽しみにしていない」との貴重なご意見も真摯に受け止めております。お子様一人ひとりが「ここに来るのが楽しみだ」と思えるよう、活動内容の工夫や環境調整を行い、より安心感と期待感を持てる場所づくりに努めてまいります。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	33				いつもありがとうございます。	日頃より多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。保護者の方からのお言葉やご協力を糧に、今後もお子様の成長に寄り添い、ご家族に安心していただける質の高い支援を目指してまいります。お気づきの点やご不安なことがございましたら、いつでもお気軽にLINEやお電話等でご相談ください。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年1月20日～令和8年1月31日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オリンジスクール 東戸塚教室（単位2）			
		チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守しています。	今後も継続していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守しています。	お子様たちが成長し、放課後の過ごし方が変化していく中で、より質の高い学習支援を提供するための環境整備と指導方法が必要と考えております。法令を遵守した職員配置を基盤とし、児童の集中力や意欲を削がない工夫を凝らした支援を継続してまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	指導訓練室には段差はありません。必要に応じて踏み台やクッション、高さの違う机を用意しています	階段やビル前のタイルが滑りやすいため、大雨や積雪の際はお声掛けを増やし、見守りを引き続き行います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日の清掃や消毒の徹底に加え、今年度は学習用具の整頓や備品の整理を強化しております。季節ごとに掲示を変えることで、子どもたちが季節感を意識できるよう工夫しています。	道具の活用などの学習環境の充実に加え、整えられた空間を維持することで、お子様一人ひとりの情緒の安定と、質の高い活動を支える空間づくりに努めてまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	面談室については、プライバシーに配慮が必要な相談や個別面談の場として適切に活用しております。学習の場においては安全確保と適切な支援の観点から閉鎖空間の使用を控え、開放的な環境の中で一人ひとりの状況に目が届く見守り体制を整えています。	今後もお子様が安心して過ごせる空間づくりに努めます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日々の支援後の振り返りや連絡ツールでの共有に加え、職員一人ひとりが現場で感じた「小さな気づき」を出しやすい環境を整えています。	今後も継続していきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎年事業所評価アンケートを実施しております。	毎年貴重なご意見をいただきありがとうございます。皆さまのご意見を参考にしながら支援の質の向上を図ります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	朝礼・終礼の実施により、職員間のコミュニケーション頻度を高め、日常的な業務改善の提案を活性化させています。さらに、社内チャットを整理・増設することで、案件ごとの議論を深め、不在の職員も含めた全職員が主体的に意見交換できる環境を構築しています。	今後も職員が発言しやすい環境を維持し、職員の多様な視点を積極的に取り入れ、組織全体でより円滑に課題解決に取り組んでまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在、実施しておりません。	必要に応じて検討します。	
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期的な本社研修・外部研修を実施しております。また、各自で学んだ支援の知識を積極的に共有をし取り入れています。	今後も日々アンテナを張って知識や技術を得、職員の技術や知識の向上に努めます。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ホームページ上で公表しております。また、職員が常に意識できるよう教室内にも掲示しています。	今後も継続していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	お子様への聞き取りや面談時・日常連絡における保護者様からのご意見をふまえ、個別支援計画を作成しております。面談前アンケートの導入により、保護者の方のお考えをより詳細に知り計画に反映できるようになりました。	面談前アンケートの回答率をアップできるように、面談前のリマインドを継続してまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計画作成時には会議を行い、複数の職員の視点からお子様の成果・現状・課題を共有・検討しています。	今後も継続していきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個別支援計画に基づき、全職員が計画内容を把握しそれに基づいた支援を行えるよう、各児童の目標達成に向けたオリジナルの療育用具や教材の作成・導入に注力しました。	昨年度作成した教材の中には、作成・運用負担や汎用性の面で課題が残るものもありました。今後は職員が負担なく支援を継続できるよう、無理なく効果的に活用できる教材の検討を進めます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご家庭から共有いただいた発達検査の結果や学校の支援シートがある場合は共有し、それを参考に当教室での様子をふまえた計画を立案しています。	面談前アンケートのご協力ありがとうございます。各項目に沿ったお子様ごとの支援を今後も丁寧に検討してまいります。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	放課後等デイサービスガイドラインのねらい及び支援内容をふまえて、各児童の支援に必要な項目と具体的な支援内容を設定しています。	今後も継続していきます。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	活動プログラムの更新や新規提案がある場合には事業所内で検討会を実施しています。	今後も継続していきます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	創作活動、地域活動は毎年新しい活動を取り入れています。日々の学習・療育活動は内容が固定化しないよう、お子様の現状にあわせた効果的な用具を取り入れることでメリハリのある活動を心がけています。	今後も継続していきます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	お子様の状況に応じて個別活動と集団活動を組み合わせ計画を作成しています。	今後も継続していきます。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日担当指導員を決定する際に、当日の支援内容や役割分担、ヘルプ確認を行い、職員全員が連携して支援にあたるようにしています。	今年度はより詳細な共有ができるよう専用のシートを準備しました。より質の高い共有ができるよう今後も健闘を重ねてまいります。	

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年1月20日～令和8年1月31日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 東戸塚教室（単位2）		
チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策	
関係機関や保護者との連携	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日誌やヒヤリハット・ニコリホットの共有に加え、支援終了後の「終礼」でその日の児童の気になる様子や小さな変化を全職員で即座に共有することを徹底しました。翌日の具体的な支援計画や業務分担に反映させることができています。	重要な気づきや決定事項は記録し、翌日勤務の職員や不在の職員へも確実に伝わる仕組みを強化します。今後も、対面と書面の双方を活用し、情報の漏れがない質の高いチーム支援を継続してまいります。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年度課題としていた記録の記入形式の工夫により、保護者様にとっても読みやすく、学習・療育以外におけるお子様の何気ないご様子などを把握するのに役立つ記録体制を確立できたと思います。	児童記録の未読率改善のため、保護者の方がより一層「読みたい」と思えるようなワクワクする記録形式を検討してまいります。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		5か月に一度個別支援計画の更新を行っています。	面談前アンケートの回答率をアップできるように、面談前のリマインドを継続してまいります。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		法令を遵守しております。	今後も継続していきます。
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		お子様自身が「どうしたいか」を決定する機会を増やすため、日常のあらゆる場面で積極的な意思確認を行っています。本人が選択に迷う場合には、指導員が具体的な選択肢や行動モデルを提示し、納得感のある自己決定につながるよう工夫しています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこともの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		教室長や児発管を中心に参画しています。	今後も継続していきます。
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		今年度は従来の学校や相談支援事業所との連携に加え、訪問看護ステーションや放課後キッズクラブ等の地域の居場所との情報共有を密に行うことができました。	連携先が増える中で情報の質を落とさないよう、一貫した支援目標の共有を徹底してまいります。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		関係機関連携の実施を強化し、「個別支援計画」を共有しながらより踏み込んだ情報連携を実施しました。学校での学習の様子、トラブル発生時の対応等の情報を共有することで、教室でのお子様の支援につなげました。	今後も継続していきます。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		必要に応じて児童発達支援や相談支援事業所と連携しています。	今後も継続していきます。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		本年度は該当の児童がいらっしゃいませんでした。	該当のお子様がいらっしゃった際には必要に応じて行います。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		地域の児童発達支援センターが主催する研修や会議に出席しています。	今後も継続していきます。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		今年度は戸塚区児童部会主催の「とつかこどもフェスタ」に参加し、他事業所の児童と触れ合う貴重な機会を設けることができました。	平日の日常的な交流は、お子様の安定したルーティンを優先するため限定的としていますが、今後も地域行事や季節ごとのイベントにスポットで参加するなど、無理のない範囲で社会経験の幅を広げていけるよう検討を継続します。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		戸塚区の自立支援協議会に参加しています。	今後も継続していきます。
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		活動記録やラインでの連絡を通して状況や課題についての共通理解に努めております。	今後も継続していきます。
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		「性教育」や「金銭管理（お金の研修）」など、お子様の将来の自立に向けた保護者向け研修を順次実施いたしました。	今後も保護者様のお声やお悩みを日々聞き取りながら今後の研修につなげてまいります。
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		ご契約時にご説明させていただいています。追加、更新があった場合にはおたよりやラインにてお知らせしています。	今後も継続していきます。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		お子様には日々の活動の中で、保護者様にはラインや面談前・面談時に聞き取りを行いご意向を確認しています。	今後も継続していきます。
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		面談時には計画を提示しながら内容の説明を行い、同意を得ています。	今後も継続していきます。
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		日常的なLINEでの相談に加え、モニタリングや家庭訪問、専門支援の際に丁寧な聞き取りを行っています。	今後も相談内容や聞き取ったニーズを支援員間でより迅速に共有し、日々の支援内容の微調整に活かしてまいります。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		現在、実施しておりません。	必要に応じて検討します。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		契約書やおたよりに窓口を設置しています。	ご意見・ご要望があった際には職員での共有・検討を迅速に行います。
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		おれんじだよりやブログ、ビジネスで活動内容を発信しています。	今後も継続していきます。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和8年1月20日～令和8年1月31日

公表：令和8年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 東戸塚教室（単位2）	
チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点	改善策
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教室内の個人情報は鍵付きの棚に保管しています。パソコンにはセキュリティソフトとパスワードを設定しています。定期的な更新により安全性を確保しています。	個人情報の取り扱いについて知識を深め、各職員一層理解を深めてまいります。
44	障害のあることもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	お子様の特性やご家庭のご希望をふまえて情報伝達のタイミングや方法を工夫しています。	今後も継続していきます。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在、実施しておりません。	ご家庭、児童のニーズをふまえて検討していきます。
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マニュアルを作成し事業所に掲示、必要に応じて再検討・更新・研修を行っています。	今後も継続していきます。
47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	BCPを作成し、定期的な研修と共有を行っています。また年2回避難訓練を実施し、お子様が非常災害発生時に適切な行動ができるよう備えています。	今後も継続していきます。
48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	お子様のてんかん発作・アレルギー等の既往症をシートにご記入いただくことで、緊急時に対応できるような備えを行っています。	今後も継続していきます。
49	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	食事の提供はしておりませんが、災害発生時に備えお子様のアレルギーや服薬状況を共有いただいています。	今後も定期的アレルギー等の確認を行います。
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年間安全計画に基づき、保護者様向けにはおたよりで定期的に安全情報を発信し、お子様向けには毎月のテーマに沿った学習プリントを作成・配布、掲示物の作成を行いました。	掲示物の更新頻度については、繁忙期等の影響もあり改善の余地があるため、より安定して継続できる運用体制（テンプレート化等）を検討します。
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎月のおたよりによる啓発に加え、災害や緊急時に備えた「緊急一斉メール」の配信テストを年2回実施したり、避難時に利用する交通機関等の聞き取りを行っています。	今後も継続していきます。
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当日の内にヒヤリハットを作成し、状況と再発防止策を共有しています。ヒヤリだけでなく、「ニコリホット」も作成することでお子様のポジティブな様子も積極的に共有できるようにしています。	今後も継続していきます。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	虐待防止委員会を設置し、定期的な研修を実施しています。	今後も継続していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご契約時に具体例を用いて説明し、承諾を得る体制を整えています。行動特性から身体拘束の可能性が想定されるお子様の個別支援計画には、具体的な実施・解除基準や手順を明記しています。	今後も研修を通じて職員の専門性を高め、お子様の尊厳を尊重しながら安全を確保するための支援を行ってまいります。

非常時等の対応

事業所における自己評価総括表

事業所名	オレンジスクール 東戸塚教室（単位2）					
保護者評価実施期間	2026年	1	月	20	日	～ 2026年 1 月 31 日
保護者評価有効回答数	対象数	55	家庭	・	回答数	33 家庭
従業者評価実施期間	2026年	1	月	15	日	～ 2026年 1 月 15 日
従業者評価有効回答数	対象数	5	名	・	回答数	5 名
事業者向け自己評価表作成日	2026年	3	月	10	日	

分析結果

	事業所の強み より強化・充実を図ることができる	工夫・意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動記録について、日々の学習や療育の成果のみに制限せず様子や気になった点などを詳細に記載している。	活動記録の中に「その他ご報告」という項目を設けることで、メインの活動内容以外で気付いたご本人の様子や変化、特筆すべき発言や成果があった場合には、具体的に記載し保護者様に共有している。	より多角的な視点で内容を充実させることで、個別支援計画の策定に役立てていく。気になる様子に限らず、児童のポジティブな様子を積極的に記載することで、ご家庭での会話のきっかけになるような記録を目指していく。
2	安全計画学習の実施・周知による児童・ご家庭の安全意識の向上に努めている。	安全計画に基づき、各月テーマに沿った掲示物やプリントの提供を実施している。ほか、緊急メールの年2回の疎通確認、てんかんやアレルギー情報、使用している交通機関の詳細な把握など、緊急時に保護者様と連携して対応できるよう確認を行った。	おたよりやプリント、掲示物を通じた学習や情報発信を継続する。今後は掲示物の更新頻度の安定化を図り、児童が興味を持って閲覧できるよう視覚的にもより分かりやすいものを準備していく。
3	保護者様からのご相談ごとには専門的かつ具体的な助言を心がけている。	LINEやお電話でのご相談に対し、お子様の特性や状況に合わせて丁寧な提案や助言を行うよう努めている。また、関係機関各所と精力的に連携した。	全職員が具体的かつ効果的な相談援助が提供できるよう、各職員が様々な支援情報にアンテナを張り、知識を深めていく。

	事業所の弱み 事業所の課題や改善点	課題の要因等	改善の取組や工夫が必要な点等
1	HUGの活動記録の未読率が横ばいであること。	保護者様の多忙による閲覧負担や視覚的な量の多さが一因にあると考えられる。	「おれんじおたより」等を通じて、日々の活動記録を確認いただくよう定期的なお願いのメッセージを掲載していく。
2	作成した副教材の汎用性に課題が見えたこと。	個々の発達段階や年齢差への適応幅が狭く、制作コスト（時間・労力）に対して使用回数や活用が限定的な範囲に留まってしまった。	特定のプログラムや児童のセットの中にあらかじめ組み込み、毎回活用できる仕組みをつくる。

自己評価を実施しての感想

日頃より当事業所の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。保護者様からの日々の貴重なご意見を、活動や新しい教材づくりに大切に反映させております。

今年度は、年齢があがってきたお子様たちにとってご自身の進学や将来を意識できるような支援や声かけを意識的に行ってまいりました。活動記録（HUG）を通じた発信もさらに工夫してまいりますので、ご家庭での様子とあわせて共有し、お子様の成長を共に支え合える関係を築いていければ幸いです。

皆様のご期待に添えるよう、職員一丸となってより質の高い支援を目指してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。